

中原消防団 広報誌

第18号
発行平成26年7月
題字中田 隆氏

翔太



第43回中原消防団消防大会

平成26年6月8日(日) 等々力緑地催物広場

小型ポンプ操法の部 優勝 丸子分団8年振りの優勝



丸子分団の放水 (左より田中班長、瀧団員、佐藤班長)



生坂団長より優勝旗の授与

平成26年6月8日(日)、等々力緑地催物広場にて第43回中原消防団消防大会を実施しました。訓練の成果を来賓、地域の方の前で披露しました。

●喜びの声●

優勝した丸子分団より

指揮者 田中照雄班長

(上丸子八幡町町会)

念願の優勝が出来た事に、諸先輩方及び仲間の方員に心より感謝申し上げます。丸子分団は中原消防団の中

でも最も団員数が少ないので、練習をサポートするのも大変だったと思います。そんな中でも常に技術力の向上に向け分団全体で考え、実行に移す事が出来たのが優勝に繋がられた勝因だと思います。この恵まれた選手の中で競技が出来た事に大変な喜びを感じています。また市大会では中原の代表で出場するので、今迄以上に努力して参ります。

1番員 瀧 光樹団員

(丸子通一丁目町会)
久しぶりの優勝ということで、すごく嬉しいです！忙しい中、サポートしてくれた分団の皆さんに感謝したいと思います。あと家族の協力がなければ出来なかったと思います。市の大会まで、またもうちょっと頑張ります！ 応援宜しくお願いします。

2番員 佐藤 仁班長

(上丸子山王町一丁目町会)
今年の消防大会は小型ポンプ操法の部での優勝を選手の皆様が掲げて、3ヶ月間訓練を続け、結果優勝する事が出来ました。我々選手をサポートいただいた丸子分団の皆様には感謝しています。市の大会に向けて、また訓練頑張ります。

大会成績

総合優勝
大戸分団

一般競技の部

- 優勝 住吉分団
- 準優勝 大戸分団
- 三位 玉川分団

小型ポンプ操法の部

- 優勝 丸子分団
- 準優勝 大戸分団
- 三位 中原分団



荒川団員・競技前の点検

各団体表彰

| | | |
|----------------|-----------|------|
| 中原防火協会会長賞 | 総合優勝 | 大戸分団 |
| 中原消防団OB会会長賞 | 総合優勝 | 大戸分団 |
| 川崎北ロータリークラブ会長賞 | 小隊訓練競技優勝 | 住吉分団 |
| セレサ川崎農業協同組合会長賞 | 小型ポンプ操法優勝 | 丸子分団 |
| | 一般競技優勝 | 住吉分団 |

3番員 荒川博之団員 (上丸子天神町町会)
「やったぜ〜！」中原大会を終え、今の素直な気持ちです。目指せ！市大会を合言葉に3月から約3ヶ月間、週3回の訓練を重ねて参りました。訓練に際し、関係各位には大変お世話になりましたこと、この場をお借りして改めて御礼申し上げます。市大会への出場には、今大会での優勝が絶対条件でした。訓練を重ねてきたとはいえ、プレッシャーはありました。競技前に4人で円陣を組んだ時に、指揮者から「いつも通りやろうよ、絶対勝てるよ」の声掛けでリラックスして競技に挑むことができました。勝因？と良く聞かれるのですが、指揮者以下選手全員が一体となれたことでしょうか。前向きに何でも話し合いをしました。分団長以下、何事にも一致団結しているのが丸子分団の強みです。市大会では、中原区を代表する分団として恥じない競技をして参ります。引き続き、ご支援賜りますようお願い致します。

選手宣誓

丸子分団
松川正二郎班長
(新丸子町町会)



下沼部婦人消防隊の皆様「無事かえる」のメッセージありがとうございます



中原消防団長 高嶋 敏

第43回中原消防団消防大会が盛大に開催されました。この大会に向けて、何ヶ月前から休日を返上し、昼夜を問わず訓練に取り組まれてきました。成果を遺憾なく発揮されたことと、思っています。また、団員の皆様を陰日向となり支えてくださいましたご家族様、町内会の方々等関係者様に心より感謝申し上げます。中原消防団の消防大会を見学させて頂いたのは今回が初めてでしたが、大会前日の5月13日に開催されました「消防大会審査会」に立ち合わせて頂いたとき、そこで一番感じたことは、団員一人ひとりの「モチベーション」が非常に高いという事でした。速く中原消防団の噂は聞こえてはいますが、実際目のあたりにして「凄い消防団」だ、と感じました。そして、消防大会全ての訓練が実際の火災や応急救助を想定した実践即応訓練であることや消防活動の基盤である規律ある行動の確保に向けた小隊訓練を取り



中原消防団長 生坂 征一

第43回中原消防団消防大会が雨天にも関わらず、多くの御来賓の皆様にご臨席頂き、地域の皆様の大ご声援と中原消防署員のご協力を受け無事大会を終える事ができました。これより御礼申し上げます。団員の皆様の方々には、心より御礼申し上げます。支援に感謝申し上げます。また、昨年度からの要望で有りました東北消防団との合同防災訓練も6月22日に実施されました。今後も更に訓練を重ねて行きたいと考えております。結びとして、これから区民の皆様と協力し災害かららの被害を少しでも小さくする為に日頃の防災訓練や啓発活動を通じて滅災に努めてゆきたいと考えております。

減少傾向にあります。これは被雇用者の増加が有ると考えられます。この為「消防団員を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律」が成立し、平成25年12月13日に公布・施行されました。これにより多くの若者に入団して頂けるものと考えております。また、昨年度からの要望で有りました東北消防団との合同防災訓練も6月22日に実施されました。今後も更に訓練を重ねて行きたいと考えております。結びとして、これから区民の皆様と協力し災害かららの被害を少しでも小さくする為に日頃の防災訓練や啓発活動を通じて滅災に努めてゆきたいと考えております。

入れていることに只々感心して見ておりました。区民の皆様もこの消防大会をご覧になり一層の安心感を得たことと思います。

第43回の大会は終わりましたが、大会の結果を契機に新たなスタートを切つていただき、更なる現場対応力の向上に努めて頂きたいと思っております。訓練中は辛いことや上手にいかないことも沢山あると思います。しかし、訓練は裏切りません。ピンチを救ってくれるのは普段の厳しい訓練に耐えて得た「自信」だけです。そして、現場は「正直」です。能力以上の力は出ません。言い換えれば、努力の程度を思い知らされるのが正に「現場」なんです。現場で泣くも突っ込みも自分の実力次第です。すなわち訓練次第です。中原消防団の皆様は平素からの厳しい訓練で非常に高い現場対応力を持っています。更に訓練を積み重ね、地域の防火・防災という崇高な任務遂行に励んでいただきたいと思います。結びになりますが、生業の傍ら日頃から区民の安全・安心に向け献身的な消防団活動を行って頂いております皆様へ改めて感謝申し上げますと共に、中原消防団の益々のご発展・健闘をお祈りいたします。

☆防火衣着装

住吉分団

高橋 俊悦 班長 (須賀町会)

災害発生時に団員が迅速に防火衣等、装備を着装して、いち早く現場へ到着するのための訓練競技。



☆応急救護

住吉分団

米谷 光悦 団員 (井田共和会第三町会)
嵯峨野雄一 班長 (木月三丁目町会)
青山 透 班長 (井田共和会第一町会)



負傷者へ三角巾で応急処置(今大会は頭部と膝のケガを想定)を行い、簡易担架をつくり搬送する訓練競技。



☆ホース延長・伝令・収納

大戸分団

田 島 道 男 団員 (下小田中二丁目町会)
横 山 邦 義 団員 (下小田中五丁目町会)
田 中 裕 団員 (下小田中一丁目町会)



1名がホース2本を延長し、「放水始め」の伝令。それを2名で取扱いする。ホースの取扱いを習得する訓練競技。



初の競技出場を終えて「防火衣着装」丸子分団 池上陽子団員 (上丸子八幡町町会) 大会前夜は、まるで運動会を迎える小学一年生のように嬉しくなるとは思いません。男性団員も揺られて足がもつれたりしないか、転倒でもしたら

語り草になるのではないかと、ネガティブな想像がよぎりました。無事にT-T終了する事ができたのは分団の皆様のおかげです。初参加の私に競技について細かい指摘、指導をいただきました。競技訓練の張りつめた空気の胸で二週に練習してきたことは、とても貴重な経験でありました。皆様、本当にありがとうございました。



恋子君後の実践応用療法

恋するフォーチュンクッキー 中原消防団 Ver.



Facebook 中原消防団のページ

☆大会アトリクシヨシ 恋子君を会場全員で踊る

中原消防団では新入団員募集のため、AKB48の皆さんにより話題になりました「恋するフォーチュンクッキー」を基に中原消防団バージョンを製作し、動画投稿サイト、YouTubeにて今年3月下旬に公開しました。大会では審査結果の集計中に、団員又高嶋署長はじめ消防職員、来場者の皆様も参加していただき、競技中の厳格さはひと味違う、和やかな雰囲気会場が包まれました。



大会で笑顔、みんな素敵です



高嶋署長ありがとうございました

住吉分団

☆小隊訓練

指揮者 福岡 秀雄 部長 (木月四丁目共和会)



指揮者の号令により方向転換等を行いながら行進をする。部隊行動の礼式と規律を養う訓練競技。

地域と消防 中丸子地区 自主防災訓練

平成26年5月18日(日) 中丸子児童公園にて中丸子七町会合同防災訓練が実施され、中原消防署とともに玉川分団が参加しました。



消火器による消火訓練

地域と消防 中原中学校 避難所運営訓練

平成26年5月25日(日) 中原中学校にて避難所運営訓練が実施され、大勢の地域住民と共に中原分団と丸子分団が参加しました。



地域住民に心肺蘇生法の指導

水防訓練

平成26年6月15日(日) 多摩川緑地上平間地区にて実施された水防訓練に参加しました。この訓練は風水害に備え



消防ヘリ(そよかぜ1号)の水難救助訓練

川崎市消防団操法大会 平成26年9月7日(日) 丸手分団 と 住吉分団 が出場

平成26年9月7日(日) 川崎市北部市場にて川崎市消防団操法大会が実施されます。中原大会優勝の丸子分団と住吉分団が出場します。

「市大会に向けて」

丸子分団指揮者 田中照雄班長

中原大会に優勝し、市大会出場が決まり、これまで以上に我々選手は勿論、団員、先輩方のお力添えのもと、今一度目標を達成するため

情報を集め訓練に精進し、中原区の代表として出場する以上悔いの残らぬ結果に繋げたい所存です。

1の中、今回指揮者を仰せつかりました。中原大会で良い成績を収め、9月の市大会に臨むと言う気持ちで訓練を続けてまいりました。しかし、自分のミスから満足いく結果が得られませんでした。この悔しさを忘れず、更なる訓練に励み、至らなかつた点を補い、チーム4人の納得いく操法をし、中原消防団の代表として誇りをもって全力で挑み、良い成果をあげたいと思います。

住吉分団指揮者 鈴木正基班長

今年、市大会へ持ち回りで住吉分団が、実に10年振りの参加となります。私が指揮者をした2年前の中原大会では2位で、市大会参加を逃しました。更に10年前参加した先輩は、市大会優勝。そんなプレッシャ

震災想定の救出・救助訓練



震災想定の救出・救助訓練

港北消防団第五分団 夏期訓練会参加

平成26年6月22日(日) 横浜市立下田小学校にて港北消防団第五分団夏期訓練会が実施され、隣接する住吉分団が参加。雨天のため体育館での開催となり、訓練を見学しました。



区職員による水防工法の指導

て的確な災害応急活動を実施するため、各種水防資機材の取扱い及び各水防工法を習熟するとともに、災害時の活動体制を確立することを目的に行うものです。

列伝・分団の人気者



中原分団 野口慎也 団員 (宮内四丁目町会)



中原分団 熊谷春輔 団員 (宮内二丁目町会)

平成生まれの2人の新人団員を紹介します。細かなプロフィールは前回の「新人団員紹介」で紹介されています。現在、彼等は消防官を

目指して専門学校生として日頃、学業に励んでいます。その専門学校では、野球部に所属し昨年は専門学校の全国大会で優勝しました。2人共バリバリの体育会系で団活動にも積極的に参加してくれて助かっています。 今回の消防大会ではホース延長・伝令・収納と小队訓練で活躍。結果は(汗) 来年以降の活動はまだまだ未定ですが在籍している間はみんなを助けて下さい。(中原分団 野口俊明)

消防団全車両に デジタル無線受令機

平成26年5月下旬〜6月上旬に、中原消防団すべての車両にデジタル無線受令機が設置されました。災害発生時の指示受信、状況把握などに有効に活用します。

褒章



中原消防団・布施行雄副団長が平成26年4月に藍綬褒章を受章されました。誠におめでとうございます。

編集後記

中原消防団広報誌「翔太」第18号をお届けします。発行にあたり、ご協力に深く感謝致します。

- 発行責任者 生坂 征一
- 編集 中原消防団広報部
- 広報部長 原 充功
- 中原分団 坂西 利秋
- 大戸分団 峯岸 雅宏
- 猪股 昌美
- 鹿島 秀樹
- 横山 芳春
- 田口 真弓
- 若島 恒行
- 高橋 淳司
- 玉川分団 山本 喜道
- 丸子分団